

くまがわ・明日の川づくり報告会 VOL.5

開催地：多良木町黒肥地2・3区

平成19年5月24日（木）、多良木町黒肥地地区において、「くまがわ

・明日の川づくり報告会」が開催されました。

黒肥地地区2区公民分館にて開催された同報告会には、約20名の方々にお集まり頂き、球磨川水系河川整備基本方針の内容や小委員会等での審議の状況についてご報告いたしました。

質疑の際には、下記のとおりご意見等をいただきました。

参加者数※

町内	17名
町外	4名

※参加者数は記名者数

住民の方々から頂いた主なご意見・ご質問

【河川整備基本方針の説明について】

- ・基本方針の説明について、どういった意見をのべたらよいか。また、具体的な河川の整備について現時点でどういったことを考えているか、案があれば教えて欲しい。
- ・森林の洪水緩和機能とはどういうことなのか詳しく教えて欲しい。本当にこれ以上の機能の向上は見込めないのか。
- ・今回の報告会で出た住民の意見を受けて、基本高水、計画高水が変えられる可能性があるのか。
- ・基本高水と計画高水の差の3,000トン/秒はダムに頼るしかないと国土交通省は思っているのではないのか。

【球磨川の治水対策について】

- ・堤防、ダムが整備されて浸水被害は減ったが、環境は悪くなった。治水、利水、環境保全の3拍子がそろった河川整備の計画を作って欲しい。
- ・川に上げ底のように砂利が溜まっており、洪水時に危険ではないかと思う。対策をどのように考えているのか。
- ・鮎の瀬堰の上流左岸に堤防ができていない箇所がある。
- ・大雨の時に球磨川の水位があがり、大久保団地の方から流れてくる水が吐ききれずに、内水被害が生じている。
- ・多良木自動車学校のところには堤防をつくる計画があったが、市房ダムができてから整備をやめたと聞いた。
- ・毎年水が出ていて、昨年、一昨年も避難をした方がいる。対策を考えて欲しい。

【球磨川の環境について】

- ・今の球磨川を見るとききれいな石が一つもない。昔は石がピカピカ光っていた。鮎もたくさんいた。
- ・最近、幸野溝や百太郎溝に水を取られてしまい川に水が無い。特に農繁期に水が少なくなる。

※ ご発言をそのまま掲載するのではなく、趣旨を変えない程度にまとめさせて頂いています。

※ ご質問への回答については、アンケートで寄せられたご質問への回答と合わせて、後日HPに掲載させていただきます。

